

令和2年 10月 28日

教員各位

Cc: 副学院長（教育担当）各位

教育革新センター長

井村 順一

授業で活用する動画コンテンツの制作支援に関するご案内

教育革新センターでは、本学における Student-centered learning の実現を目指し、オンデマンド教材を効果的に活用できる教育学習環境の開発及び教育支援を進めています。その一環として、本学の研究・教育を広く世界に向けて配信するオンライン講座（MOOC^註）、及び、全学など学内において利用可能なオンライン授業の開発支援を行なってきました。これらに加え、この度、学内におけるアクティブラーニングを推進することを目的に、「授業で活用する動画コンテンツの制作支援」を開始する運びとなりました。

本支援をご希望される場合は、下記の事項を十分にご確認及びご理解の上、申請フォームより申し込みをしてください。なお、申請内容や支援を希望する時期・期間によって、サポートの提供をお引き受けできない場合や、動画コンテンツの完成までに時間を要する場合がありますので、予め、ご了承ください。

記

1. 制作支援対象

本制作支援の対象を、「オンライン授業（動画等を利用したオンデマンド型の授業）実施のためのガイドライン（試行）について（2019年12月12日版）」の内容等に鑑み、次の通りとします。

- a. 複数クラスの同時開講等で相当数の学生による履修が必要な教養・専門科目において活用する動画コンテンツ
- b. 倫理や安全・キャリア形成等の公益性の高い専門内容を扱う授業科目において活用する動画コンテンツ
- c. 教室・現地での活動を円滑にすすめるための準備が必要な実験・演習等の科目において活用する動画コンテンツ

2. 制作支援内容

本制作支援について、a. 当該科目担当教員との打ち合わせを行った後、その内容に応じて、b. 動画コンテンツの制作支援、もしくは、b. DIY（Do It Yourself）制作サポ

ートを行います。各支援内容の詳細は、次の表をご確認ください。

大項目	中項目	小項目
a. 担当教員との打ち合わせ	出来上がりのイメージの共有	授業実態・実施のヒアリング
		収録方法の決定
	スケジュールの決定	説明資料・著作権の確認
		収録時期・納期の決定
予算・人員の確認	当センター以外の予算での補填可否	
	制作支援に関する人員の配置可否	
b. 動画コンテンツ制作	スタジオ収録	スタジオのセッティング・レイアウト
		照明音声チェック
		クロマキー収録
	ロケーション収録	現地下見
		機材準備・搬入
		照明・音声チェック
		収録
	編集	収録素材の確認
		カット編集
		クロマキー編集
		テロップ付与
		試作版の共有
	共有	微修正
完成版ファイルの共有		
c. DIY 制作サポート	講習・インストラクション	Power Point を活用した動画コンテンツ制作
		簡易的な収録方法・編集
	収録機材の貸し出し	専門的技術を持った TA の派遣
		ビデオカメラ・三脚の貸し出し

3. 申請フォーム

次の URL より、申請を行ってください。受付は随時、行っております。また、本支援に関する問い合わせについて、こちらの申請フォームにおいて受け付けます。なお、受付後、1 週間前後にて折り返し、担当者よりご連絡差し上げます。

<https://forms.gle/B8ouZd7d83LQEXNX7>

以上

※註：Massive Open Online Course（大規模公開オンライン講座）。本学では、2015 年 10 月よりこれまでに、MIT とハーバード大が共同設立した MOOC プラットフォーム（edX）を通じて、9 講座を公開してきました。